

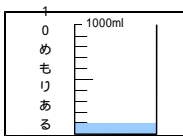
6 本時の学習指導（とことこコース）

- (1) 目標 ・単位 ml を知り， ml と dl ， ml と l の関係を理解する。
 ・自分のもってきた容器で $100ml$ ますを作ることを通して，量感をつかむ。

(2) 準備物

1 l ます，1 dl ます，10 ml ます，1 ml ます，注射器，ペットボトル，プリンカップ
 ワークシート

(3) 学習指導過程

学習活動	児童の意識の流れ	教師の支援
<p>1 本時の課題をつかむ。</p> <p>2 1 dl より小さいかさについて調べる。 (1) 単位 ml を知る。</p> <p>(2) 1 dl は，何 ml かを考える。</p> <p>(3) 1 l は，何 ml かを考える。</p> <p>3 自分の $100ml$ ますを作る。</p>	<p>ペットボトルに入る水のかさは予想どおりだろうか。1 l ますや1 dl ますで量り，確かめよう。</p> <p>1 l ますで量ると3 dl とちょっとだ。 1 dl ますで量ると3 ばいと半分。5の線までだ。</p> <p>どちらもはしたがでるよ。はしたって数字で表せるのかな。きっと ml だ。</p> <p>ml と dl，ml と l の関係について調べよう。</p> <p>1 ml は，どのくらいの量だろうか。とっても少ない量なんだ。</p> <p>1 dl は何 ml になるのかな。みんなに分かるように説明しよう。</p> <p>10ml ますを使って調べよう。言葉や図でノートにまとめよう。</p> <p>10ml ますで10 ばい 10ml ますで1 目盛り入る。 10, 20, 30 $10 \times 10 = 100$ 10目盛りで10 ...80, 90, $1 dl = 100ml$ 0ml。 100ml</p> <p>1 l は何 ml になるのだろう。</p> <p>実際に量ってみよう 言葉で説明しよう 図に書いて説明しよう</p> <p>100, 200 100ml ますで10  ...800, 90 ばいだから100 0, 1000 $\times 10 = 1000$, ml 1 $l = 1000ml$</p> <p>持ってきた入れもので，100ml を量り，100ml ますを作ろう。</p> <p>正確に量りたいな。作った100ml ますを使ってペットボトルを量ると，350ml だ。</p> <p>1 l，1 dl，1 ml がどれくらいが分かってきたよ。</p>	<p>・全員が水の量を予想した表を掲示することによって，意欲化を図る。</p> <p>・短時間でを行うために，測定は教師が行う。</p> <p>・ml の記号を書く練習をするためのワークシートを用意しておく。</p> <p>・量感を伝えるために手作りの1 ml を見せる。</p> <p>・実際に量る時は，正確に量るために，ペアで協力しながら作業を進めるように助言する。</p> <p>・量感を高めるために実際に量る活動を大切にする。 ・10ml の10倍に気づいた児童を賞賛する。 ・1 $dl = 100ml$ を確認する。</p> <p>1 $dl = 100ml$，1 $l = 1000ml$ であることについて根拠をもとに説明することができたか。(ノート) A：図や文を分かりやすく書いている児童を賞賛し，全体に意見を広める。 C：言葉や図で表現ができにくい児童には，ヒントになるワークシートを渡し，考える手がかりとする。</p> <p>・自分の作ったものを使うことで測定する意欲を高める。</p> <p>・速く終わった児童には，10 ml ますを作るように声をかける。</p>

